

日本台湾交流協会事業月間報告

主な日本台湾交流協会事業（8月実施分）

8月	内容	場所
6日	日台高校生オンライン交流会（主催）	オンライン
6日・13日・27日	日本語講座（坂本日本語専門家）	高雄市（高雄市議会）
11日	領事出張サービス	台中市
11日	GCTF「グリーンエネルギー」セミナー（共催）	台北（オンライン）
19日	領事出張サービス	台南市
23日	第3回日本語教育研修会（葉淑華・高雄科技大学応用日本語学科教授、坂本日本語専門家）	高雄市（中国文化大学高雄サテライトキャンパス）
25日	第4回日本語教育研修会（主催）	オンライン
25日・26日・31日	JENESYS2020/2021 台湾オンライン訪日団	オンライン（台湾・日本東北）
26日	第6回アジア未来会議「ポストコロナ時代における国際関係ー台湾から見るアジア」（後援名義）	オンライン
27日	第25回台湾大学日本語劇公演（後援名義）	台北市（台湾大学）
27日	パートナーシップ強化セミナー（ジェトロ大分との共催）	大分市（オンライン）

pick up!

日台高校生オンライン交流会

2021年8月6日 当協会主催（オンライン）

参加者 計39名

- ・台湾の高校生24名
- ・日本の高校生15名

（松戸市立松戸高等学校、文京学院大学女子中学校高等学校、栃木県立佐野高等学校）

その他、ファシリテーター：東京海洋大学学生および当協会奨学金留学生、

コメンテーター：東京海洋大学小松俊明教授にご参加いただきました。



全体ミーティングルームの様子

本交流会では、グループに分かれ、日本語で「日本と台湾の高校生活」についてディスカッションをしたり、文化紹介等の活動を行いました。

台湾の高校生からは「日本には茶道や剣道など、日本文化に関する部活があることを初めて知った」、「今日知ったことを、いつか実際に日本の学校に行つて体験してみたい!」等の声がありました。日本の高校生からは、「台湾の高校生の日本語がとても上手で驚いた!」、「台湾には昼寝の時間があることを初めて知った」、といった感想が寄せられました。

当協会は、コロナ禍においても、オンライン等での活動を通して日台の次世代の交流がより一層深まるよう事業を展開していきます。